

# 令和3年度



子供たちに

## 夢と希望を! 自信と勇気を!

保護者の  
皆様へ



### これからの時代に必要となる資質・能力を育成するために

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。この調査結果からは、学力面や学習状況の成果や課題、生活習慣と学力との因果関係等を見ることができます。各学校においては、分析を基に改善に向けた具体的な取組を進めているところです。

現在、各学校では、学習指導要領に示されている「子供たちが経験したことのない状況でも、周りの人と協力して乗り越えていくことのできる力」が身に付けられるよう、様々な取組が行われているところです。子供たちが意欲的に学習に向かい、学力向上につなげていくためには、ご家庭のご理解とご協力が欠かせません。ご家庭でもお子さんと一緒に考えていただきたい内容について、本リーフレットでご紹介します。

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果から  
高知市教育委員会

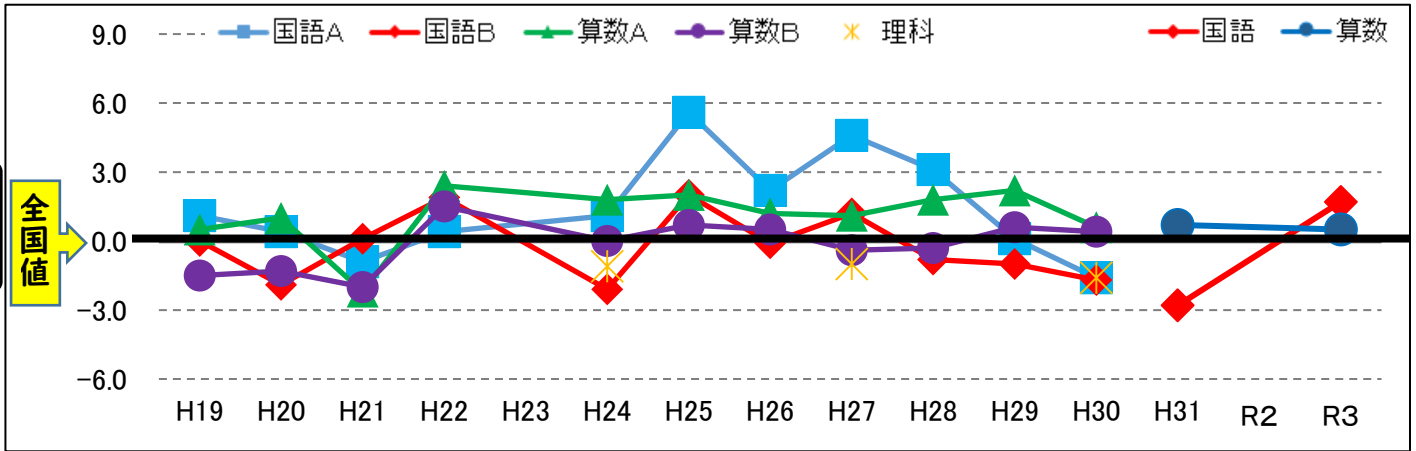


# 子供・保護者・学校のがんばりが実を結ぶ

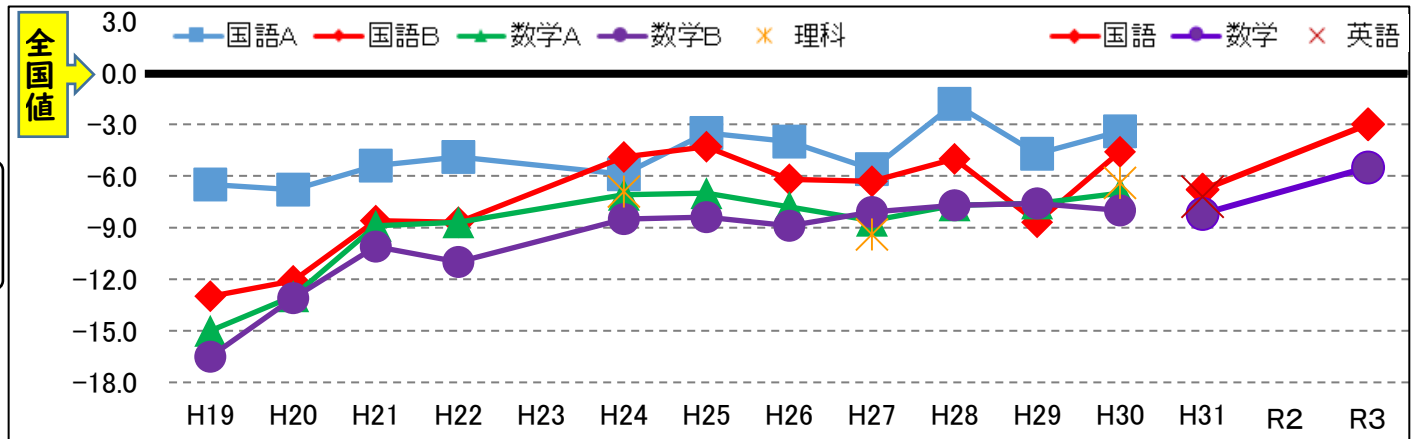


## 全国学力・学習状況調査 高知市と全国平均正答率 差の推移(平成19年度～令和3年度)

小  
6

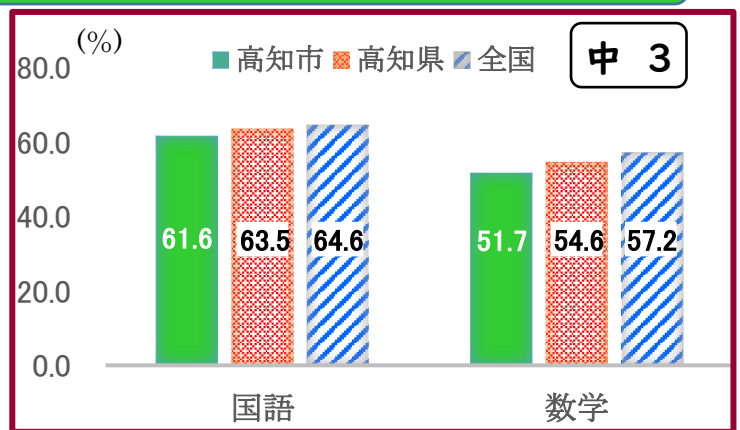
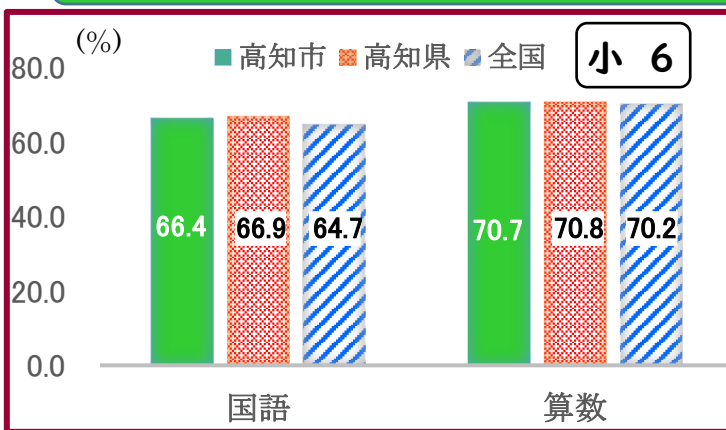


中  
3



※平成22年度～24年度は抽出調査。平成23年度、令和2年度は、全国集計なし。

## 令和3年度全国学力・学習状況調査 全国平均正答率との差【高知県・高知市】



令和3年度全国学力・学習状況調査における高知市の小学6年生の平均正答率は、国語・算数ともに全国値を上回りました。また、中学3年生の平均正答率は、国語・数学とも全国値を下回るものの、調査が開始された平成19年度以降、その差を最も縮める結果となりました。

令和4年度全国学力・学習状況調査については、小学6年生は国語・算数・理科、中学3年生は国語・数学・理科の3教科の実施が予定されています。各学校においては、今後も子供たちと共に学びの楽しさを実感できるよう、義務教育9年間を見通した取組を進めていきますので、引き続きご協力をお願いします。

※ 文中の「小学校」「中学校」の表記については、それぞれ義務教育学校前期課程、義務教育学校後期課程も含まれます。

## 令和3年度全国学力・学習状況調査 質問紙調査の結果から

下のデータは、「令和3年度全国学力・学習状況調査」における質問紙調査の結果を表しています。表は質問の項目に対する高知市・全国の回答の割合です。また、棒グラフの値は高知市の子供たちの学力調査結果（国語、算数・数学の平均正答率）と質問に対する回答結果の関連について示しています。

### 粘り強く取り組む力を育成するためには・・・

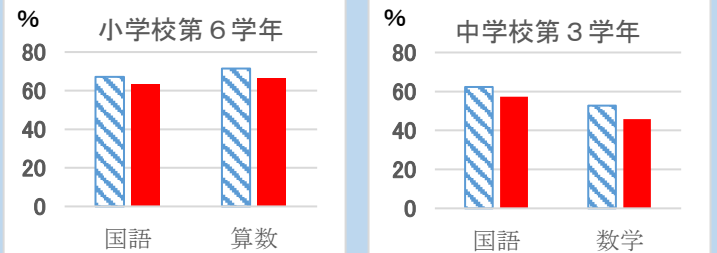
自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか

%	当てはまる (肯定群)		当てはまらない (否定群)	
	高知市	全国	高知市	全国
学年				
小6	84.0	84.3	16.0	15.7
中3	85.4	84.2	14.5	15.7

上の表から、多くの子供たちは「自分で決めたことは、やり遂げるようにしている」と肯定的に回答していることが分かります。

また、右の棒グラフを見ると、この質問に肯定的に回答している子供たちは、教科の平均正答率が高い傾向にあることが分かります。

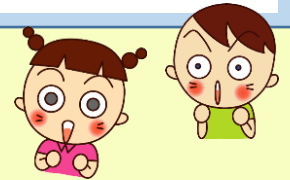
質問紙調査と平均正答率との関連



■ 肯定群(当てはまる・どちらかといえば、当てはまる)

■ 否定群(どちらかといえば、当てはまらない・当てはまらない)

目標をもって取り組んだことで得られる達成感が、次の意欲につながるね。



自分が決めたことに取り組むことは、困難に出合ったとき、あきらめず最後までやり遂げる力を育みます。興味・関心のあることにチャレンジしたり、目標に向かって継続したりすることの大切さをご家庭でも話題にしてください。

### 自ら学ぶ力を育成するためには・・・

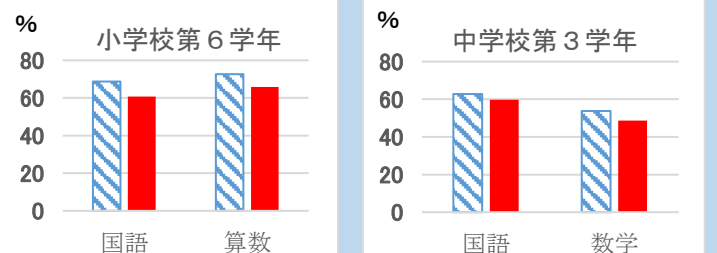
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか

%	当てはまる (肯定群)		当てはまらない (否定群)	
	高知市	全国	高知市	全国
学年				
小6	71.2	74.0	28.8	25.9
中3	60.6	63.5	39.4	36.5

上の表から、「家で自分で計画を立てて勉強している」と肯定的に回答した子供たちの割合は、高知市・全国ともに学年が上がると減少する傾向が見られます。

また、右の棒グラフを見ると、この質問に肯定的に回答している子供たちは、教科の平均正答率が高い傾向にあることが分かります。

質問紙調査と平均正答率との関連



■ 肯定群(当てはまる・どちらかといえば、当てはまる)

■ 否定群(どちらかといえば、当てはまらない・当てはまらない)

目的をもって計画的に学習に向かうことで、学力の定着や苦手克服につながることを、子供が実感できることが大切です。

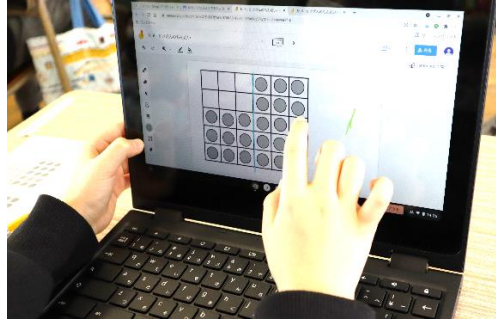


「学力」は、学校の学習活動だけで身に付くものではありません。家庭学習として、苦手な教科の予習・復習や、授業でつまづいた問題を教科書やノート、タブレットを使って自発的に学習することで基礎学力の定着につながります。ご家庭でも、授業と家庭学習のつながりがもてるように、効果的な学習方法について一緒に考えてみましょう。

## 一人一台端末（タブレット）を活用した取組

これまでの学力向上に向けた授業づくりや取組に加え、一人に一台ずつ整備されたタブレットを効果的に活用することで、子供たち一人一人に応じた学びの実現を目指します。

### 調べる・考える ～主体的な学習に向けたタブレットの活用～



学習に必要な資料・データなどの情報収集や、デジタル教科書を使った操作活動にタブレットを活用することで、子供たちがより主体的に学ぼうとする授業を目指します。

### 意見を共有する ～対話的な学習に向けたタブレットの活用～



周りの人たちの意見を基に、自分の考えを広げ深めるための新たな道具・手段として、タブレットを活用し、新しい発見や豊かな発想が協働的に生まれる授業を目指します。

### 学習の定着を図る ～タブレットドリルの活用～



タブレットドリルを使うことで、学年をさかのぼって復習したり、学年を先取って予習したりできます。また、教員が子供たちの学習状況を把握・分析することで、一人一人に応じた丁寧な指導を目指します。

<b>つかおう!</b> ひとり1台のコンピュータ	<b>しらべる</b> Web検索	<b>カメラでとる</b> カメラ撮影	<b>前にとったしゃしんとくらべる</b> 写真フォルダなど
<b>考える</b> 思考ツール	<b>はなれた人と話す</b> リモート会議	<b>アンケートをする</b> テストをする アンケートソフトなど	<b>はっぴょうする</b> プレゼンテーションソフトなど
<b>音をきく</b> デジタルコンテンツなど	<b>ビデオを見る</b> デジタルコンテンツなど	<b>きょうかしよを見る</b> デジタル教科書など	<b>いえてつかう</b> ワークシート、ドリル教材など

一人一台のタブレットの導入により、お子様にとってこれまで以上にインターネットが身近な存在となってきます。

タブレットをより一層効果的にお使いいただくためにも、タブレットやスマートフォン等の機器を利用する際のルールやマナーについて、定期的に話し合う機会をご家庭でもってください。



**これからもより一層のご協力をお願いします!**

